鹿児島県看護連盟だより　Kagoshima Nursing Federation

かんごれんめい

No.59
2018.February

新年のごあいさつ

石田まさひろ 議員
たかがい恵美子 議員
あべ俊子 議員
木村やよい 議員

第2回 政策から見てみるシリーズ

病児保育って知ってますか？

ー現状や利用の仕方についてー

Topics

会長あいさつ
新役員紹介
研修会報告

鹿児島県看護連盟ホームページ
https://k-kango.net/

「笑って楽しく　本気で1万人の応援ネットワークを」

鹿児島県看護連盟会長
徳　永　龍　子

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

今年も4人の国会議員の皆様が、揃って国政の場でご活躍いただいていることは、看護の未来にとって大きな力となっております。これは会員3,368人（平成29年12月現在）の皆様が、国会議員の役割である法律・制度の制定や改正、予算獲得という役割を十分理解し、看護連盟活動に参画いただいている結果で、心から感謝いたします。

会費は、そのための政治活動と研修会等に使っています。

鹿児島県看護連盟は、平成30年度3回の研修会を通して看護職国会議員から診療報酬・介護報酬改正の国政の動向、人生100年時代の看護職の働き方改革などを現場に届けていただきます。現場の看護職と議員の方と意見交換できる場を多く設けます。また、10月13日看護記録、6月17日 IoT や AI を活用した地域包括ケアの最新情報やプレゼン開発など現場の業務・制度改善に繋がる研修をいたします。

今年は、石田まさひろ参議院議員の政治活動を、1 会員が 2 人以上の家族、友人、知人に伝え広め、1 万人の応援のネットワークを結びましょう。

「生きるを、ともに、つくる。日本看護協会」

公益社団法人鹿児島県看護協会会長
田　畑　千穂子

新しい年を迎え、皆様に謹んでお慶びを申し上げます。

鹿児島県看護協会は、会員 11,874 人（平成 29 年 12 月現在）で、時代に応じ看護職の人材育成や会員サービスの強化等に取り組んでおります。

今年は、診療報酬と介護報酬の同時改定、第 7 次医療計画と第 7 期介護事業が開始されます。本会も在宅医療・介護の連携推進に向けて、さらに、関係団体や地域の医療機関とともに協働して取り組んで参りたいと考えます。

日本看護協会は 70 周年記念を契機に、看護協会の使命や事業が簡潔に表現されたタグラインとして、“生きるを、ともに、つくる。日本看護協会”と発表しました。住み慣れた地域で最期まで暮らせるような社会の実現に向けて、県民の皆様のニーズに応えられる職能団体としてさらに貢献したいと考えております。今年も、どうぞよろしくお願いいたします。

お　知　ら　せ

平成 30 年度県予算及び自民党県連に看護関係 4 要望書を提出

鹿児島県看護協会、鹿児島県看護連盟及び看護教育協議会は、協働して平成 29 年 8 月に下記の要望書を提出しました。また、自民党県連の県会議員及び衆参両議院の議員の方々に看護政策を国政・地方議会等で提言いただくための意見交換会をしました。

①看護職員の確保・定着支援策等の予算確保　②専任教員養成講習会、准看護師研修会及び進学支援などによる看護の質向上　③在宅医療の推進及び支援　④特定行為に係わる看護師の研修制度の推進などです。

「力強い看護連盟」を目指して

日本看護連盟会長
草　間　朋　子

新春のお慶びを申し上げます。

会員の皆様は、それぞれの抱負を胸に、新たな年を迎えられたことと思います。

看護連盟は、今年も、看護現場が抱える課題を看護政策として確実に実現し、会員のみなさまが「看護連盟があってよかった」と組織の存在を実感できる組織作り、活動を、皆様とともに目指していきたいと思います。

昨年の看護連盟の重点目標は、「組織力を強化する」ことでした。去る 10 月に行われました衆議院選は、連盟にとっても大変厳しい選挙でしたが、あべ俊子先生、木村やよい先生を再び国政の場に送ることができました。この選挙で看護連盟の底力を社会にアピールすることができましたことは、看護連盟にとって大きな収穫であったと感謝申し上げます。

今回再選を果たされたお二人の衆議院議員の先生と、参議院議員のたかがい恵美子先生、石田まさひろ先生の 4 人の国会議員の先生の協力を得ながら、私たち看護職の手、力でしっかり看護政策を実現してまいりましょう。

看護連盟の活動の成果は、会員のみなさま一人ひとりの努力の積み重ねの結果です。今年も、くれぐれもよろしくお願いします。

「組織内候補予定者として新たな決意でダッシュ」

参議院議員
石田まさひろ

鹿児島県看護連盟のみなさま、あけましておめでとうございます。

平成 30 年が、すばらしき一年となりますよう心からお祈り申し上げます。

平成 30 年の干支は戊戌（つちのえいぬ）で、「戊」は植物の成長が絶頂期の状態、一方の「戌」 は草木が枯れる状態と、相反するふたつの組み合わせと言われています。健やかに成長した植物が、環境の変化によりたった数時間で枯れてしまうこともあります。政治も同じで、長い時間かけて積み上げてきたことが、些細なことから振り出しに戻ってしまうことがあります。

今年は更に気を引き締めて活動したいと思います。

昨年は、日本看護連盟の総会において、組織内候補予定者としてご承認いただきました。看護を取り巻く課題改善のため、看護職の代表として精一杯力を尽くしてまいります。また、9 月には、参議院において厚生労働委員会筆頭理事を拝命いたしました。厚生労働委員会は、運営が最も難しい委員会の一つとも言われております。そのような中、他の会派と調整を行う緊張感の高い役割も務めさせていただくことになりました。鋭意力を尽くしてまいります。

皆様からお寄せいただく「現場の声」は、私の活動の礎です。国政で白熱した議論が飛び交う中、現場における課題改善のため説得力のある発言を行うには必要不可欠です。鹿児島県は、7 月 21 日、8 月 18 日、来年は 1 月 9 日に訪問させていただきます。ぜひ、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

看護職のみなさまが「今日も良い看護ができた!」と実感できるよう、共に手を携え活動してまいります。引き続きよろしくお願い申し上げます。

社会保障制度体系づくりを牽引

参議院議員
たかがい恵美子

鹿児島県看護連盟の皆様におかれましては、ますますご清祥のことと存じます。年頭にあたり、謹んで初春のお慶びを申し上げます。

さて昨秋の衆議院総選挙では、一致結束の大勝利を収め、新たな希望の拡がりを共有することができました。看護職はいのちの現場の守り手として、次代に相応しい社会保障制度体系づくりを牽引する大切な存在です。その一人ひとりの真心に感謝し、看護職の誇りと気概を胸に、これからも果敢に挑戦を続けたいものです。

私こと、参議院では文教科学委員長に指名され、教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査にあたることとなり、また党政務調査会においても新たに文部科学部会副部会長を拝命しました。

厚生労働部会についても引き続き、副部会長の任にあたります。働き方改革を始め幅広い厚生労働分野の諸課題と真摯に向き合い、これからも、その解決のため堅実に職責を果たして参ります。

皆々様の温かいお支えに改めて心から感謝を申し上げ、また皆様にとりまして健やかな笑顔あふれるよき年となりますことを、重ねてご祈念申し上げます。

看護がさらにより良く発展していくために

衆議院議員
あ　べ　俊　子

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

鹿児島県看護連盟の皆様には日頃より温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。昨年は全国の看護連盟の皆様の多大なるお力添えのおかげさまで、5 期目の国政へ送り出していただくことができました。本当にありがとうございました。また改選後は、財務金融委員会の理事、予算委員会、地方創生に関する特別委員会の委員を拝命するとともに、自民党副幹事長としてもその任に就かせていただいております。

看護職の皆さんお一人お一人が働きやすく、やりがいをもって看護できることを心から願うとともに、看護がさらにより良く発展していくためのお役に立てるよう、引き続き現場の声をお聞かせいただきながら全力で取り組んでまいります。

最後になりましたが、鹿児島県看護連盟の皆様にとりまして佳き一年となりますことを、心よりお祈り申し上げます。

「誰もがより健康で活躍できる社会」を目指して

衆議院議員
木　村　やよい

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨秋の衆議院議員選挙では、温かいご支援を賜り、ありがとうございました。

看護連盟の皆さまのお力添えあって、再び議員バッジをお預かりさせていただくことになりました。皆様への感謝の念は尽きません。心より御礼申し上げます。

これからも「誰もがより健康で活躍できる社会」を目指し、看護の代表の一人として、看護と政治をつなぐ役割を果たすため、現場の最前線でいただいたご意見やご要望を政策に反映してまいります。

また、今後は各地域での教育・医療・福祉の連携した体制の構築にも力を注ぎたいと思っております。

政治家として、光の当たらぬところにあたたかな光を当てていく政治を忘れずに、女性の視点、母親の視点、看護の視点を生かし、皆さまのご期待と信頼に応え、看護職の皆さまへのご恩返しをしてまいります。

本年もご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

新役員紹介

平成29年度新生鹿児島県看護連盟に3名の新役員さんが加わっています。
ご挨拶として、①お正月の過ごし方・初詣の場所　②おせちの具で外せないもの
③新役員になって思っていること　をご紹介頂きました。
これから一緒に“笑って楽しく本気で”活動していきましょう。どうぞよろしくお願い致します。

川上百合子監事

①元旦は雑煮とおせち料理を食べて、午後から初詣に出かけます。NHK 大河ドラマ西郷どんで紹介された南さつま市の竹田神社です。島津日新公が祭神で、境内には木漏れ日が美しいイヌマキの並木道「いにしえ」の道があります。
　次に金峰山にある金峰神社へ、南薩の霊峰として有名で安観閉天皇が祭神です。
②おせちで一段目に詰める栗きんとん作りに力を込めます。薩摩芋を蒸して裏ごしして、芋餡に仕上げていきます。なにせ繊維が多いので気合が要ります。栗で勝負運と金運を招きます。
③個人会員となり監事を引き受けました。監事の職責は、「職務の執行状況及び会計を監査し監査報告書を作成する」です。毎月の役員会では、看護現場で抱えている問題解決を図るために連盟活動に真摯に取り組まれている役員の健闘を、目の当たりにしています。私も個人会員として出来ることを模索しながら、取り組んで行きたいと思います。

原田　昌子幹事

①数年前までは、家にこもり、家族や親戚と過ごすお正月でした。しかしここ数年は主人とハウステンボスで年越しを迎え、温泉に入り元旦の夜に帰るという自由気ままな正月となっています。初詣はなぜか3社参りが欠かせません。必ずお参りするのは幼い頃からお世話になっている鹿児島県護国神社で、獅子舞をみて1年が始まります。
②昆布巻きと伊達巻き、そして元気でマメに働けるよう黒豆は外せません。
③超高齢化社会を目前に、医療・看護への期待は大きくなっていることに反して、働く環境の厳しさは変わらず、看護職は疲弊している現状です。これまでの支部長という役割とは異なり、政策担当として微力ですが頑張ります。現場の声が看護政策に反映され、看護職が元気にやりがいをもって働けるよう、各支部との連携を強化しながら取り組んでいきたいと思います。よろしくお願い致します。

松野　陽子幹事

①12/29 は、普段怠けている大掃除。12/30 ～ 12/31 はお正月の買い物とおせち料理を作ります。1/1 我が家は本家のため、夫の兄弟はじめ総勢 22 ～ 24 名が集まり、「お正月」をします。1/2 ～ 1/3 は前日の後片付けをしながら、大学箱根駅伝をじっくり見て過ごします。初詣はもちろん吾平山稜です。
②私の実家（岐阜県の飛騨地方）の方言で、「まめでくりくりかきこめかきこめ」=元気（まめ）ではつらつ（くりくり）として福をかきいれよう（かきこめかきこめ）と言って、お正月には豆、栗、柿を食べるのが習わしでした。
　嫁いだ今も、黒豆、栗（きんとん）、柿（なます）はかかせません。
③まだまだ知らない事がいっぱい。政治、政策、選挙・・・頑張ります!!

第2回政策から見てみるシリーズ

かごしまの病児保育—現状と利用方法、利用状況—

平成 29 年度の広報誌は、トピックスとして「かごしまの子育て事情」をとりあげました。Vol.58は院内保育所を特集しました。Vol.59 では、鹿児島県の病児保育の現状と利用方法及び利用状況をしらべました。まず、県庁に行って情報収集をして、国・県・市町村などのホームページから情報を得ました。少しでも皆様の参考になれば幸いに存じます。

保育を必要とする乳児、幼児又は保護者が労働もしくは疾病その他の事由により家庭において保育を受けることが困難となった小学校に就学している児童であって、疾病にかかっているものを、病院、診療所、保育所、認定こども園などで保育を行う事業です。

種 類	事 業 内 容	県内運営施設数
病児対応型	病院、保育所などの敷設の専用スペースで、病気の「回復期に至らない場合」であり、かつ、当面の症状の急変が認められない子ども（病児）を一時的に預かる事業	24 か所
病後児対応型	病院、保育所などの敷設の専用スペースで、病気の「回復期」であり、かつ、集団保育が難しい子ども（病後児）を一時的に預かる事業	10 か所
体調不良時対応型	児童が保育所などで保育中に、体調不良となった場合、迎えまで一時的に預かる事業	2 か所
非施設型（訪問型）	病児及び病後児を当該児童の自宅において一時的に保育する事業	0

対象児童

乳児、幼児又は小学校に就学している児童（小学 6 年生まで）
施設によって小学 3 年生までのところがある。
利用したい施設の市町村に在住し、保育所等に在籍又は保護者がその市町村内で勤務している子ども

利用者負担料金

食事代、ミルク代等は含まれない
市町村、施設によって違いがある。おおむね 2,000 円～ 1,000 円、市町村民税非課税世帯は減免される。
鹿児島市の場合
1）生活保護受給世帯、市民税非課税世帯・・・・0 円
2）市民税課税世帯・・・・1,000 円
3）所得税課税世帯・・・・2,000 円

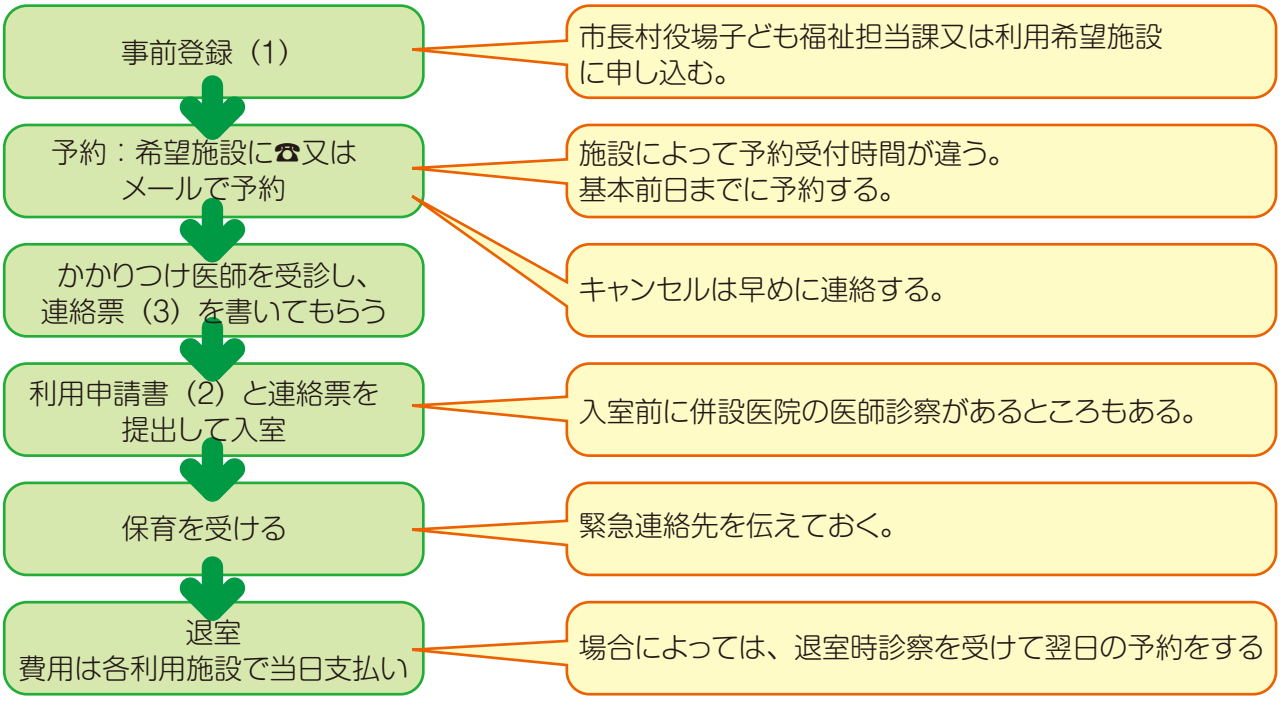
最長利用期間

1 つの病気で最長 7 日間

病児保育を利用した方の声

○良かったこと
*子どもが突然発熱や嘔吐など体調不良になっても、仕事を休まないで預けることが出来る。
*電話やメールで予約ができる。夜間発熱しても、メールで翌日の病児保育の空き情報確認や予約ができる。
*病児保育の担当者が専用携帯を持っていて、いつでも連絡が取れ、気軽に対応してもらえる。
*小児科診療開始が9時だが、病児保育利用の場合は8時から診療してもらえる。
*翌日以降も必要時受診、検査や処置を予定してもらえるので安心して預け、仕事ができる。
*病児保育中も、相談すれば追加で検査や処方にも対応してもらえる。
*希望すれば、昼食も安価で準備してもらえる（施設によって違う）。
*病児保育中の子供の写真やお絵かきしたものをラミネートしてプレゼントされたときはうれしかった。
○希望や要望
*預ける時間が相談し調整できるとありがたい。できれば19時まで延長保育があるとありがたい。
*冬場などキャンセル待ちになることがある。病児保育施設や定員が増えればうれしい。
*続けて預けることになると保育料がかさみ負担になる。2日目以降は減額又は補助金などの制度になるとありがたい
*昼食は弁当か注文ですが、手作りの給食があればうれしい。

利用の流れ



各種書類
（1）病児及び病後児保育事業利用登録申請書
（2）病児及び病後児保育事業利用申請書（各施設）
（3）医師連絡票又は主治医指示書

《コラム 1》 Q：どれくらいの子どもが利用しているの？

A： 鹿児島県全体では、平成 28 年度 19 市町 34 か所の施設で延 15,830 人の子どもが利用していました。受け入れ可能数は延 39,458 人ですが、冬場など利用希望が多い時はキャンセル待ちになります。31 年度までの計画では、延 44,329 人の受け入れをめざしています。

（情報提供：県青少年男女共同参画課）

平成 29 年 9 月 26 日南日本新聞で鹿児島市の利用状況が掲載され報じられていました。「鹿児島市では、平成 28 年度の病児及び病後児保育施設で延 8,782 人が利用し、キャンセル待ちしても利用できなかった子どもは延 1,275 人であった。（・・・・省略） 31 年度末までに 1 万 960 人分の利用を見込み、29・30 年度中に 1 か所ずつ増設し、11,250 人分の受け皿を確保する計画（省略）」鹿児島市は、平成 30 年 1 月 4 日に病児保育ぱふ（かごしまたんぽぽ小児科）が開設され、8 か所となっています。

《コラム 2》 Q 海外には病児保育ってあるの？

A： 基本的にはない。

アメリカでは家族休暇制度（家族及び自分の病気療養休暇 12 週間）を利用するか、ベビーシッターを雇う。

スウェーデンの育児休業は子どもが8歳になるまで、両親合わせて 480 日間（そのうち 390 日は、80%賃金給付あり）の両親休暇を利用している。この休暇は連続でとらなくても半日、一日など単発でもとれる制度です。

フランスの保育は「認定保育ママ」制度で、自宅又は保育ママの家で保育を受けるため、軽い病気や病後も対応可能です。それ以上になると両親のどちらかが、看護休暇（年間3～5日）を利用します。

（内閣府平成 17 年版少子化社会白書「海外の少子化対策」参照）

鹿児島県の病児・病後児保育施設一覧

委託市町村	住　所（＊明確な場合、保育所住所）	TEL	病院名・法人名	保育所名	対応＊	開設日・開設時間
鹿児島市	鹿児島市鴨池2-4-1	099-812-6165	みなみクリニック	ダーク・ヘム	A	平日8：30～18：00 土曜日8：30～13：00
	鹿児島市西田1-4-12	099-255-3737	池田病院	チックタック童夢館	A	平日8：30～18：00 土曜日8：30～13：00
	鹿児島市紫原4-27-19	099-250-3231	紫原たはら病院	グッドラック	A	平日8：30～18：00 土曜日8：30～13：00
	鹿児島市大明丘2-22-21	099-294-5000	川畑病院	ばらんせ	A	平日8：30～18：00 土曜日8：30～13：00
	鹿児島市谷山中央5-21-22	099-267-2028	谷山生協クリニック	レインボーキッズ	A	平日8：30～18：00 土曜日8：30～13：00
	鹿児島市東谷山4-25-7	099-266-1189	中瀬小児科	マーミン	A	平日8：30～18：00 土曜日8：30～13：00
	鹿児島市真砂本町13-20-1階	099-202-0410	かごしまたんぽぽ小児科	ぱふ	A	平日8：30～18：00 土曜日8：30～13：00
	鹿児島市草牟田2-16-8	099-226-3298	あおぞら小児科	あまやどり	A	平日8：00～18：00 土曜日8：00～16：00
日置市	日置市吹上町中野里866-1	099-296-3888	厳浄寺保育園	えがお	B	月～土8：00～18：00 延長保育可能（要相談）
	日置市伊集院町妙円寺2-2000-669	099-272-2001	鹿児島こども病院	キッズスマイル	A	月～土8：30～18：00
	日置市伊集院町郡2056	099-273-1277	あづま保育園	うさこちゃん	B	月～土8：00～18：00 延長保育可能（要相談）
霧島市	霧島市隼人町姫城1-119	0995-42-8866	かわの小児科	病児保育室	A	平日8：30～18：00 （延長19時まで） 土曜8：30～13：00 （延長16時まで）
	霧島市国分清水１丁目25-1	0995-46-0088	第2ドリーム保育園	病後児保育室	B	月～土8：00～18：00
	霧島市隼人町住吉971-2	0995-42-0348	隼人認定こども園	病後児保育室	B	月～土7：00～18：00
	霧島市隼人町見次1149-6	0995-73-6501	みつぎ童夢園	コアラ	B	月～土7：30～18：00
	霧島市福山町福山4930-2	0995-56-2867	牧之原認定こども園		B	月～土7：00～18：00
指宿市	指宿市十二町4145	0993-22-2231	独立行政法人国立病院機構指宿医療センター		A	月～土8：30～17：00
	指宿市開聞十町2807	0993-32-2100	福岡病院	キッズケアルーム かいもん	B	月～土9：00～18：00
志布志市	志布志市志布志町志布志3227-1	0994-73-3211	井手小児科	病児保育慈幼堂	A	月～金8：00～18：00 土曜日休み
鹿屋市	鹿屋市西原2丁目35-3	0994-52-0507	まつだこどもクリニック	森のくまさん家	A	月～金8：00～17：50 土曜日8：00～11：50
薩摩川内市	薩摩川内市東開聞町8-3	0996-23-2611	関小児科	ぐうちょきぱー	A	月～土8：30～18：00
	薩摩川内市御陵下町19-8	0996-22-2764	認定こども園「川内すわこども園」	ｔｅｔｏｔｅーてとてー	B	月～金8：30～18：00 土曜日8：30～13：00
出水市	出水市平和町23	0996-64-1525	こどもクリニック永松	ちびっこハウスいちご	A	月～金8：30～18：00 土曜日8：30～12：00
いちき串木野市	いちき串木野市曙町95ｉビル2Ｆ	0996-26-0404	いとう耳鼻科	あいあいきっず	A	月～土8：30～17：30

＊A：病児対応　B：病後児対応　C：体調不良

委託市町村	住　所（＊明確な場合、保育所住所）	TEL	病院名・法人名	保育所名	対応＊	開設日・開設時間
姶良市	姶良市宮島町55-10	0995-66-2233	医療法人こころの陽	陽（はる）の木かげ 陽（はる）のそよ風	A／B	月～金8：30～18：00 土曜日8：30～13：00
枕崎市	枕崎市宮前町255	0993-73-6123	枕崎市立病院	カンガルーのポッケＡ	A	月～金8：00～18：00 土曜日8：00～13：00
	枕崎市妙見町751	0993-72-0613	妙見保育園		C	
伊佐市	伊佐市大口堂崎562-2	0995-22-6388	羽月保育園		A	月～金8：00～18：00 土曜日休み
奄美市	奄美市名瀬長浜町16-5	0997-52-6565	奄美医療生協 奄美中央病院	キッズケアルーム げんきっこ	A	月～金8：00～18：00 土曜日8：30～13：00
さつま町	薩摩郡さつま町 舟木2336-1	0996-53-0335	保育園クオラキッズ	かんがるー	A	月～金8：30～17：30 土曜日8：30～12：00
南大隅町	肝属郡南大隅町 根占川北1780-4	0994-24-3765	つじみ保育園	病後児保育室	B	
	肝属郡南大隅町 根占川北1897	0994-24-2131	根占保育園	病後児保育室	B	
与論町	大島郡与論町茶花 2002-1	0997-84-3002	ハレルヤこども園	あいあいきっず	C	
知名町	鹿児島県大島郡知名町 知名591番地	0997-93-3131	本部医院		A	月～金8：30～17：00 土曜日8：30～12：00
和泊町	和泊町手々知名636-1	0997-92-3737	町田医院	Ｋｉｄｓｆｉｒｓｔ	A	月～金8：30～17：00 土曜日8：30～12：00
徳之島町	大島郡徳之島町亀津 2884-1徳之島合同会館	0997-85-0660 080-8881-7039	ＮＰＯがじゅまるの家	がじゅまる病児保育室	A	月～金8：00～18：00 （時間外7：30～・～18：30）土曜日休み
職員限定	鹿児島市下竜尾町4-16	099-226-	今給黎病院 昭和会クリニック	リツル・デイアーズ		平日8：30～18：00 土曜日8：30～13：00
垂水市鹿屋市「森のくまさん家」「霧島市「かわの小児科病児保育室」の利用で助成金を支給している（1日2,000円を限度）						

＊Ａ：病児対応　Ｂ：病後児対応　Ｃ：体調不良

研修会報告

ナースのためのプレゼン開発30のメソッド

平成29年11月4日　鹿児島市　自治会館

日頃、症例検討や学会発表をはじめ、他にもカンファレンス、院内勉強会、会議、患者教育など人前で話をする機会は決して少なくない中、意外とこのようなスキルを学ぶ場は多くありません。そこで1日を通して、最近の動向を踏まえながらプレゼンのポイントについて整理、実践するための研修を行いました。

ありがたいことに多数の申込みを頂き、盛会となりました。

また参加していただいた方々には終了後、今後へつながるコメントも多数頂きほんとうに感謝申し上げます。それらも踏まえ平成30年度も実施予定でおりますので、どうぞ宜しくお願い致します。研修の詳細につきましては県HP（https://k-kango.net/）にて報告いたします。

（青年部　嶋谷圭一）

九州ブロック会長・副会長・幹事長合同研修会

平成29年11月11日福岡市

テーマ「一般的な選挙違反」と「ネット選挙」について、友納里緒弁護士が講演された。元看護師であり、「政治活動」と『選挙運動』を区別して考えることの重要性及びわたしたちができること、選挙違反について事例で解り易い解説がありました。会員間で　「一般的な選挙違反」「ネット選挙」について十分学習検討し、伝え方を工夫しつつFacebook・Twitter・LineなどのSNSを効果的に活用できれば、連盟活動の大きな武器になるかもしれません。意見交換会でも同意見が多かったように思います。

研修会報告

九州ブロック看護管理者政策セミナー

平成 29 年 11 月 25 日・26 日　福岡市

各県から病院･学校･施設･協会･連盟の管理者 39 名の参加があり、2 日間夜までの過密スケジュールで内容の濃いセミナーでした。1 日目は、「日本看護協会の看護政策」坂本すが前会長、「医療政策の動向と課題」島崎謙治政策研究大学院大学講師、「国政報告」は髙階恵美子参議院議員、石田昌宏参議院議員でした。

2 日目は、「九州ブック看護連盟の現状と課題」金澤きみ代幹事、「OneHealth 人間と鳥獣共通の健康」野原たかし福岡県議、「地域包括ケアにおける AI ロボットを使った新連携による取り組み」青木比登美代表取締役、「九州ブロックの課題への取り組み」グループワークでした。

政治を身近に感じ、看護の未来へのアクションの興しかたを彷彿させるセミナーでした。来年度の鹿児島県の研修会にも反映させていきたいと思います。

都道府県別会議・リーダー研修Ⅲ

平成 29 年 12 月 2 日　鹿児島市　看護研修会館

日本看護連盟主催の都道県別会議に 27 名、リーダー研修Ⅲに 60 名の参加でした。長沢日本看護連盟常任幹事出席の下、鹿児島県看護連盟の組織強化と連携の現状報告が各委員会の委員長からされました。また、前回の参議院選挙の反省を踏まえ「石田まさひろを応援する会」の鹿児島県の 3 年間の取組計画を検討し、1 人が両手に 2 人を支援者とし、1 万人のネットワーク支援への拡大を誓いあいました。

看護記録研修会

平成 29 年 12 月 22 日　鹿児島市　自治会館 4 階ホール

岩井郁子先生の「看護記録の今　そして　これから」に 257 人が参加しました。サブテーマ「簡潔明瞭で時間をかけない医療職共同での患者記録」では、看護記録の本来の意義、目的、法的な位置づけ、看護実施を証明する看護記録のあり方を学習しました。医療職間で、記入の統一化、標準化の必要性を学びました。今回の診療・介護報酬の同時改定を見据え、次回の研修会開催の希望が出され、平成 30 年は 10 月 13 日に診療報酬改正内容を踏まえた研修会を開催する予定です。

鹿児島地区フレンドシップⅠ･Ⅱ研修

平成 29 年 10 月 27 日、11 月 17 日　鹿児島市　よかセンター

鹿児島地区では、10 月 27 日にフレンドシップⅠを開催し会員、非会員 72 名が参加しました。

フレンドシップⅠは、卒後 2 ～ 3 年目の若年看護職が対象で国会議員『石田まさひろ』を知ってもらう事が目的です。全国初の試みで、議員会館の石田議員とインターネットを介した 15 分のテレビ電話中継をしました。議員の趣味である金魚の話や国会での話、安倍首相との会食、会合の事など質問に直接回答いただき、充分に認識していただけた様子でした。

11 月 17 日には、各施設のリーダーを対象としたフレンドシップⅡを開催しました。第 24 回の参議院選挙を振り返り、まずは 35 歳未満の看護職へ石田まさひろ議員の認知度を高めることを目標とする。

平成 30 年 7 月、8 月、平成 31 年 1 月の『石田まさひろ』議員来鹿での研修には若年看護職へ参加を勧めていこうと確認しあいました。

（鹿児島第 2 支部長　英　裕子）

姶良・伊佐地区看護連盟 OB 会

平成 29 年 11 月 10 日　姶良市中央公民館

11 月 10 日のOB会に 10 名の参加がありました。鹿児島県幹事長より連盟活動状況、近況報告、新会長の紹介、衆議院選挙の結果及び協力のお礼など報告がありました。

先輩方は、日々の暮らしぶり、趣味の披露、健康維持の実践状況、体力増進へのすすめ、訪問看護活動、ボランティア活動等を活発に意見交換し語り合いました。親睦会で交流を深める事は、楽しく有意義なものであると実感しました。次期開催に意欲的に賛同して頂いた事に感謝いたします。

（姶良支部長　石野田京子）

ぷち解説　～筆頭理事って何するの？～

石田さんのあいさつにもありましたが、委員会の「筆頭理事」を拝命したとのこと。他にもHPを見ると参議院運営委員会理事、厚生労働部会副部会長、自民党国会対策委員会副委員長等をはじめ多数の「仕事」を確認することができます。これらを理解するためには、国会について少し触れておく必要があります。

まず国会は法律を作る唯一の場所で、その主となる『本会議』は、年の1月に集められ150日間開かれます（臨時国会、特別国会はここでは割愛）。衆議院は、火曜日・木曜日・金曜日の13時から、参議院は月曜日・水曜日・金曜日の10時から開かれるのが基本です。しかし、この会議で提出された法律の中身が審議されることは、ほとんどありません。議題がなければ開催されないことすらあります。

現在、本会議では法案採決のための最終的な意思決定を行う場となっています。確かに数百人の国会議員が全員集まって話し合ってもまとまらなそうです。

ではいつどこで審議を行っているのか。

衆議院と参議院には、それぞれ『委員会』が17あります。経済、財務、農業など各分野のものがあります。その中に医療や福祉、労働に関する厚生労働委員会もここに含まれます。つまり、まずは10～50人くらいの少人数で集まった『委員会』で話し合った後、議員全員で集まった『本会議』で採決を取るというシステムになっています。

そして現在、参議院における厚生労働委員会の筆頭理事を石田さんが務めているわけです。参議院ですから、自民党だけではなく公明党、維新、民進党といった他の党の委員も含め議論を行います。そして、提出された法案の中見について、作成に携わっている官僚、議員との調整を筆頭理事が主に担うことになります。ここで採決されなかった法案は、本会議には提出されません。そのため、円滑な運営が求められるでしょう。

現在、石田さんは医療や福祉に関する法律について重要な役割を担っていることは間違いありませんし、看護職議員として応援のしがいもありますね。

平成30年度看護連盟会員を募集しております。

正会員 看護職の方

日本看護連盟会費	5.000円
鹿児島県看護連盟会費	3.000円
合計　年間	8.000円

学生会員 年会費無料

看護師又は准看護師の資格を得るために学ぶ学生で、看護連盟の主旨に賛同していただける方

賛助会員

賛助会員年会費　1.000円

鹿児島県看護連盟の活動に賛同いただける方はどなたでも加入いただけます。

◆問い合わせ先

鹿児島県看護連盟事務所

〒892-0816　鹿児島市山下町9番31号
第一ボクエイビル203
電話(099)219-5334
FAX(099)219-5336
Eメール:kago-kanren@po5.synapse.ne.jp

輝く出会いをネットでも

i Perna OnLine

i Perna by イッシン

iPerna　検索

受付時間／24時間・年中無休

www.iperna.com

この心地良さ、誰にも譲れない

エーデル
EDEL
2017 collection

東洋羽毛九州販売株式会社　鹿児島営業所　〒890-0063鹿児島市鴨池1丁目64-25
TEL:099-813-5950 FAX:099-813-5953　0120-881125 URL http://www.toyoumo.co.jp

GOOD DESIGN
エーデル「マウンテンキルト掛けふとん」は2017年度グッドデザイン賞を受賞しました

第59号広報誌　編集後記

平成29年度第58号からリニュアルした“れんめい”に対して県内のみならず県外の会員様からも好評のコメントを頂いております。次号は、病児保育についてのアンケートを予定しております。皆様のご協力をどうぞよろしくお願い致します。また、今回編集にご協力頂いた皆様に深く感謝するとともに、今後の広報誌も皆様に愛読して頂けるよう努めていきたいと思います。　広報委員会　委員長　稲本清美